



第5回

無料大腸がん検診

開院記念日にあわせて行っております『**無料**大腸がん**検診**』第5回目のお知らせです。

例年約200名前後の方がこの検診をお受けになります。その結果、大腸がんの精密検査である大腸カメラを当院で受診する方も増えてきております。

ご希望の方は下記の要項をご参照ください。

受付期間：平成28年7月1日～7月31日

費用：無料

検査内容：便潜血2回法

先着：200名

* 申し込み先

4階臨床検査科(045-313-0086)



神奈川歯科大学附属 横浜クリニック

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 3-31-6

TEL:045-313-0007(代) FAX:045-313-0027(代)

Mail:chiiki-irenkei@kdu.ac.jp

http://www.hama.kdu.ac.jp



次のページから

平成28年度市民公開講座

～ 下半期 ～

のお知らせ





健康寿命を延ばすためにも 大切になってきた **歯** の健康



平成28年

【受付】 13:30

9/10 (土)

【講演】 14:00~15:00

講演者：山本龍生 先生

口腔科学講座 社会歯科学分野 教授

会場：横浜研修センター 7F大会議室 (横浜市神奈川区鶴屋町3-31-6)

参加費：無料

申込：原則、事前申し込みをお願い致します。※電話番号は下記記載にて

問合せ：神奈川歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニック 地域医療連携室

電話・FAX 045-313-5047 (地域医療連携室直通)

ホームページ <http://www.hamakdu.ac.jp>

日本は世界でトップクラスの長寿国になりました。しかし、最期の約10年間は健康上の理由で日常生活に制限が出ているというのが現状です。つまり日本では要介護状態を防いで健康寿命を延ばすことが大きな目標となっています。

要介護の主な原因は、脳卒中、認知症、高齢による衰弱、転倒・骨折です。最近、歯の数や義歯の使用が認知症、転倒や要介護状態になる危険度を左右することがわかってきました。

現在、日本人の歯の平均本数は、70歳以上では19本以下となっています。歯を失う主な原因は歯周病とむし歯です。

歯を失わないためのポイント(歯周病とむし歯の予防方法)も含め、歯の健康と認知症、転倒、要介護との関係を解説します。

成人の歯科疾患で多い **歯周病** について



平成28年

10/15 (土)

【受付】 13:30

【講演】 14:00~15:00

講演者：鎌田要平 先生

神奈川歯科大学附属横浜クリニック高度先進口腔医学講座歯周病学分野 助教
神奈川歯科大学附属横浜クリニック成人歯科 診療科講師

会 場：横浜研修センター 7F大会議室

参加費：無料

申 込：原則、事前申し込みをお願い致します。※電話番号は下記記載にて

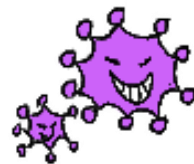
問合せ：神奈川歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニック 地域医療連携室
電話・FAX 045-313-5047 (地域医療連携室直通)
ホームページ <http://www.hama.kdu.ac.jp>

歯周病は口腔内に表れる疾患です。

歯周病は口腔内細菌（プラーク）が主な原因ですが、その臨床所見は様々です。

どのような状態が歯周病なのか、その歯周病はどこに問題があるか一緒に考えてみましょう！

また歯周病は口腔内にとどまらずに、他の疾患、臓器との関連性が指摘されています。



これから流行する インフルエンザのあれこれ

平成28年

【受付】13:30

11/12 (土) 【講演】14:00~15:00

講演者：栗橋健夫 先生

神奈川県立総合医療センター 内科 診療科長・特任准教授
一般社団法人日本プライマリーケア連合学会 認定医・指導医
公益社団法人日本医師会認定健康スポーツドクター
一般社団法人日本睡眠教育機構睡眠健康指導士上級

会 場：横浜研修センター 7F大会議室 (横浜市神奈川区鶴屋町 3-31-6)

参加費：無料

申 込：原則、事前申し込みをお願い致します。※電話番号は下記記載にて

問合せ：神奈川県立総合医療センター・横浜クリニック 地域医療連携室
電話・FAX 045-313-5047 (地域医療連携室直通)
ホームページ <http://www.hama.kdu.ac.jp>

【当日のラインナップ】

1. 新型インフルエンザって毎年変わるの？
2. ワクチンは受けた方がいいの？
3. インフルエンザ検査ってどのタイミングで受診するの？
4. 毎年、多彩な症状を呈するのはなぜ？